

「木をアクセントにした ナチュラルテイストハウス」

■ Oさんの家 ■

計画のポイント

- メーターモジュールと直天井でゆとりの空間
- 可動間仕切りによるフレキブルな空間構成
- 使う場所ごとの収納確保
- スペースの有効活用（ロフト、壁面書庫、階段下収納等）



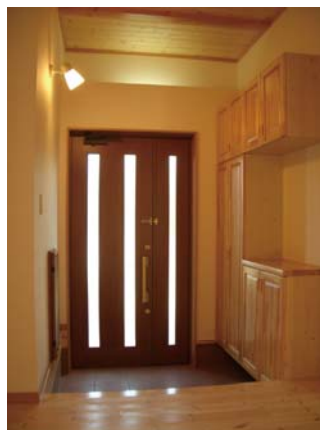
完成までの流れ

- H17.2 施主要望聴取
▽
計画案の提案（A～C案）
- H17.3 要望調整の上、D1～D4案提案
外観・設備機器・工事費概算提示

方針決定（D3案）

行政協議
工事費・仕様等調整
契約図作成
- H17.5 工事契約
H17.6 建築確認申請手続き
6/25 地鎮祭
7/23 上棟
8/8 中間検査
※工事進捗に合わせて仕上材・機器決定打合せ
10/3 完了検査
10/31 竣工・引渡し・取扱い説明

▽
登記手続き



ゆったりと来客を迎える玄関ホール

Life Style
暮らし方に合った空間創造
居心地と使い勝手の追求

- ・ゆったりと来客を迎える玄関ホール
- ・日当たりと風通しに配慮できるフレキシブルな空間構成（一体使用可能な和室・リビング配置）
- ・2F間仕切り収納・ベッドを兼ねた形で書スペースの設置検討（将来の移設・撤去等も検討可能）※配置する（机等）家具サイズによるレイアウト検討が必要
- ・直天井とすることで部屋を広く見せるとともに、木組みの天井で落ち着いた空間とする
- ・2Fには壁面書庫を有効に活用したフロアスペースの設置※手摺によりトップライトの設置検討
- ・夏場の開放性、冬場の寒さ対策（居場所の指定・閉鎖）を図る
- ・使う場所ごとの収納の確保（階段下収納等）
- ・インテリア、調度品や家具調度品を揃える（床暖房照明、アクセントカラー、ポイントの小物等）

Universal Design
少しのゆとり・ゆわく空間
高齢者にもやさしい工夫

- ・1m間隔の柱間隔でゆとりのある廊下・階段等とする
- ・段差の小さい、ゆとりと重り降りできる階段勾配とする
- ・1階は段差なし（玄関以外）、ドアは幅が引戸とする
- ・手摺、腰掛等を適切に設け負担軽減を図る
- ・自然素材を積極的に使用する

Cost Study
工事費を抑える工夫
省エネルギー検討

- ・できるだけシンプルな持形、間取りとする
- ・こだわりの場所とわきまの場所のバランスをとる
- ・天井材を省き、天井裏スペースの有効利用を図るとともに、部屋を出るだけ広くみせる（天井裏がないため、配線を見せない工夫が必要※付ブラケット照明等を設置）
- ・床暖房は暖房費を抑える
- ・仕上げの種類の統一を図り、工費を削減する
- ・品質の落ちない安い材料の選定必須
- ・光熱費を抑える省エネルギー検討※暖房の取組みにより、壁間の照明使用をなくし、冷暖房費用を減らす※省エネ効果を図る（断熱材、断熱サッシ等）

「光と風の抜ける家」
自然の光と風を取り込んだ、居心地のいい家

東西断面イメージ図 S=1/100

■ 開放的な和室とリビングのイメージ（天井あり） ■
※天井高さを上げると、天井が高く感じられ居心地がよくなる

■ 2F書庫のイメージ（ロフトなし） ■
※天井高さを上げるとロフト設置が可能となる

上杉建築設計室 050217



勾配天井で開放感のある寝室



フレキシブルに間仕切り可能な和室・LDK



開放・分割可能な子供室（ロフト付）



2階廊下の壁面書庫

